

営 農 情 報

令和7年12月

新農業人フェア in いわてを開催します ～農業を始めたい人の相談会～

新規就農希望者に、県内の就農に関する情報を提供する新規就農相談会を開催します。

◇開催日 令和8年1月10日(土)

◇場 所 キオクシア アイーナ (いわて県民情報交流センター)
804会議室
盛岡市盛岡駅西通 1-7-1
☎ 019-606-1717

◇開催内容・時間

- ・受付開始 午後0時30分～(午後3時30分終了)
- ・新規就農セミナー 午後1時5分～午後1時40分
 - ◎関係機関からの新規就農支援情報の紹介
 - ◎独立・自営就農者、雇用就農者の事例発表
 - ◎出展者からの新規就農支援情報等の紹介
- ・個別相談会 午後1時～午後4時
新たに農業を始めるに当たっての情報を提供し、
専門家が個別に相談に応じます。
 - ◎就農地域の紹介
 - ◎独立・自営就農に向けた研修
 - ◎農業法人への就業・研修
 - ◎農業技術・経営管理能力の習得
 - ◎農地の確保
 - ◎資金の調達

◇その他 入場無料(自由に参加できます)

お問い合わせ 岩手県(岩手県農業経営・就農支援センター)
☎ 019-629-5654

入場無料
入退場自由

農業に興味のある方は、
お気軽にご参加ください
【予約不要】

就農・就職
履歴書不要

雇用保険の
求職活動実績
になります

証明は、ハローワーク盛岡
ブースで行います

農地を
探したい人の
相談コーナー
あります!

いわてアグリ
ベンチャーネット



イベントの詳細は
ホームページで
ご確認ください

営 農 情 報

生産資材ひろば

子牛の防寒対策

これから寒さが厳しい季節を迎えます。子牛にとっての適温は13～25℃で、冬は熱を作り出すエネルギーが大きくなるため、発育に必要なエネルギーが不足してしまいます。防寒対策をしっかりと行い、寒冷ストレスによる発育のロスを減らしましょう。

◎子牛が寒さに弱い原因

- ・親牛に比べて体脂肪が少なく被毛も薄い
- ・体重に対して体表面積が広いため熱発散が多い
- ・第1胃（発熱槽）が未発達のため体内からの熱発生が少ない

◎対策

- ①防寒ベストやネックウォーマーなどで、保温に努めましょう。
- ②暖房器具（遠赤ヒーターやハロゲンランプなど）で子牛を温めましょう。
- ③敷料交換の回数を増やして乾燥を保ち、敷料の量も増やして保温効果を高めましょう。
- ④隙間風を防ぎましょう。
- ⑤飲み水を温水にしましょう。
- ⑥保温と同時に換気も両立させることがポイントです。

※牛舎を閉め切ったままにしていると湿気やアンモニア臭がこもり、ほこりや細菌が増加します。アンモニア臭は子牛の呼吸器にダメージを与え、細菌等に感染しやすくなります。そのため、子牛になるべく直接風が当たらないようにしながら、日中の暖かい時間に換気を行いましょう。こまめにふん尿処理を行い、アンモニア臭の発生を抑えることも大切です。